

カウンセリング職員研修 そして茶道部のお点前



11月22日(水)、本校保健部のプロデュースのカウンセリング研修会(職員研修)が開催されました。講師は臨床心理士・公認心理師・県高等学校キャンパスカウンセラー中村 経子 様です。

校長室で名刺交換をした際、どこかでご縁があったのかな?と頭によぎりましたので、「失礼ですが、以前どこかでお出会いしていますか?」と尋ねました。すると驚愕、本当にびっくりしました。それは、30年前に遡ること、私の教諭時代にお世話になった先生方のお名前が校長室で飛び交い、そのなかには私の恩師、我が人生を導いてくださった

先生のお名前もありました。以前、その恩師から、素晴らしいカウンセラーがいるとお名前を聞いていた記憶でした。お名前が「経子」と書いて「のりこ」と読むという記憶が頭の片隅に残っていました。私は不思議な気持ちになり、つつい初対面の講師の先生に、過去の失敗談を含め多弁になってしまいました。そして、ご講演。タイトルは「令和の高校生を最速で元気にする励まし方」と題して約50分のご講演をしていただきました。世界最速のスピードで進む少子高齢化ニッポンの時代背景、その時代を震撼させるような事件や災害、そして流行語大賞などの話題から、保護者の価値観やものの見方などに触れ、はっきり言う・さいごまで言う・みじかく言うなどと、やさしい日本語の「ハサミの法則」、など、どの話題も拝聴している職員的心を驚づかみになっていました。

職員研修の目的は、職員のスキルや知識を向上させ、教員としての資質・能力の向上やモチベーションの向上を高めることですが、目の前の生徒を大切にすることを最大の目的にした研修です。加古南の先生方は、日々自己研鑽に努めています。

そして、そのご講演が終了し、校長室で感謝と学びのシェアをしている時、茶道部の顧問の先生から生徒たちの部活動の成果である御抹茶はいかがでしょうかと、講師の先生への感謝と御礼の意を込めたサプライズ的なおもてなしがありました。またまたびっくり。生徒たちが校長室へ、「失礼します。どうぞお召し上がりください」と御抹茶のお点前とお茶請け(お菓子)を運んでくれました。

Be Happy の校長ブログに掲載したいと、茶道部の生徒さんをお願いして、カシャ。

心に響くご講演の後、空腹に染み入るお抹茶とお茶請け、最高に Be Happy。

中村経子先生、茶道部の顧問の先生、そして生徒さんたち。本当にありがとうございました。

今日一日が Be Happy。

